

## 【第5学年国語】

「文章の構成」を意識し、反駁表現を取り入れた説得力のある意見文を書く。

### 1 指導計画

- 1 時間目 資料を読み取り、説得力のある意見の述べ方をつかむ。2つの立場のよさと問題点を整理する。
- 2 時間目 問題点の解決策を考え、「文章の構成」を意識できるように「組み立て表」を作る。
- 3 時間目 反駁表現（はんぱく）を取り入れた説得力のある意見文を書き、交流する。

### 2 指導のポイント

平成30年度の調査問題は、「第1回学級会の記録」と「昨年度までのお店の様子の調査結果」、クラスで「出したいお店のアンケート結果」、学級会の「話し合いの様子」を読み取り、児童会祭りでお化けやしきを行うことに賛成する意見文を書くものである。

ここでは、文章と資料を関係付けて読む力、内容を的確に捉える力（条件に合う内容を捉える力）、条件に合わせて記述する力、反駁を取り入れ、説得力をもたせて記述する力などが必要となる。そこで、これらの力を付けるために、次の3つの段階を踏みながら指導に当たる。

#### 1 時間目

まず、「第1回学級会の記録」と「昨年度までのお店の様子の調査結果」「出したいお店のアンケート結果」「話し合いの様子」を読み取り、発言者の立場や考えをはっきりと表している文や話し方に着目して、文章と資料を関係付けた読み方を理解する。また、お化けやしきとスポーツランドの、それぞれのよさと問題点を整理する。

#### 2 時間目

お化けやしきをすることに賛成する理由と問題点、その解決法について考える。問題点を一度受け止めて、解決策を述べることで説得力を高めることにつながることを確認した上で、「文章の構成」を意識するために「組み立て表」を作成する。「文章の構成」は、「中」に賛成する理由、問題点とその解決策を書くことを確認する。2つの視点から賛成の立場を裏付ける。

#### 3 時間目（本時）

組み立て表を活用して、条件に合わせた意見文を書く。また、意見文の中に反駁表現を取り入れ、説得力をもたせるようにする。書き終えたら友達と読み合い、文の型や表現方法に着目して相互評価し、説得力のある意見文の書き方を確認する。

### 3 指導案（3／3）

○ 条件に合わせて、反駁表現を使った説得力のある意見文を書き、交流する。

主な学習活動と教師の働き掛け	・留意点 □評価
「組み立て表」を用いて意見文を書く	
T 「組み立て表」を使って、説得力のある意見文を書きましょう。どのように書くと良いでしょうか。 ・ 「組み立て表」に文章を肉付けしていくと良いです。	・ 書き始める前には、「組み立て表」と原稿用紙を見比べ、原

- ・ 「しかし」「このように」などと、つなぎ言葉を使って段落をつなげていくと良いです。
- ・ 原稿用紙の全体を見て、「始め—中—終わり」がどのくらいの場所にくるのか、目安をもってから書くと良いです。
- ・ 反論している人が納得できるように意見を書いた方が良いと思います。

互いに意見文を読み合って、感想を交流する

**T 友達同士で文章を読み合い、交流しましょう。どのような視点で意見文を読んだら良いでしょう。**

- ・ 賛成する理由に、どのようなことが書いてあるのかを読むと良いです。
- ・ 「たしかに～。しかし、…」という述べ方で、論じ返しができているかを読むと良いです。
- ・ 問題点に対する解決策が、どのように書いてあるかを読むと良いです。

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳  
 わたしは、お化けやしきをするのがよいと考えます。なぜなら、みんなが考えたアイデアを生かせるからです。  
 たしかに、お化けやしきをするには、こわいことが苦手な人もいるという問題点があります。  
 しかし、そういう人には、はじめにこわいのがいいか、あまりこわくないのがいいか聞いて、こわさを調節できるようにしたり、いっしょに歩いて案内してあげる役を作ったりするなど、みんなでアイデアを出し合ってお化けやしきのルールを工夫すればよいと考えます。そうすれば、こわいことが苦手な人もお化けやしきを楽しめるはずですよ。  
 このように、お化けやしきのルールを工夫することで、一年生から六年生まで楽しめるお化けやしきにすることができます。

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳  
 わたしは、お化けやしきをするのがよいと考えます。なぜなら、資料Bにあるように多くのお客さんに来てもらえるからです。  
 たしかに、お化けやしきをするにはじゅん備に時間がかかるという問題点があります。  
 しかし、いしよや小道具・大道具を自分たちで作るとしても、みんなの家にある物を使ったり、学校にある道具にかざりをつけて使ったりすれば、じゅん備の時間をへらすことができます。こうすれば、練習の時間もとることができます。  
 このように、みんなで考えたアイデアを生かしたり役わり分たんをしたりすれば、今年もたくさんのお客さんに来てもらえるお化けやしきにすることができます。

- ・ 問題点の解決方法が詳しく書いてあって、説得力がありました。
- ・ わたしの「終わり」は「始め」の繰り返しになっているから、「始め」と「中」のまとめを入れて、内容をまとめるようにします。

稿用紙を使う見通しをもたせる。それぞれ何行ぐらいで書けば良いのかを考えさせる。

- ・ 書くことが苦手な児童には、各段落の書き出しを示す。

・ 「たしかに～。しかし…」という論じ返しの述べ方を確認する。

- ・ 終わりの段落では、「このように」「つまり」といった接続語を使って、考えをまとめるようにする。

□ 立場と理由を明確にし、条件を満たした意見文を書いている。

□ 終わりの段落に、伝えたい内容を簡潔にまとめて書いている。

□ 理由の書き方に着目し、互いの意見文を読み合っている。